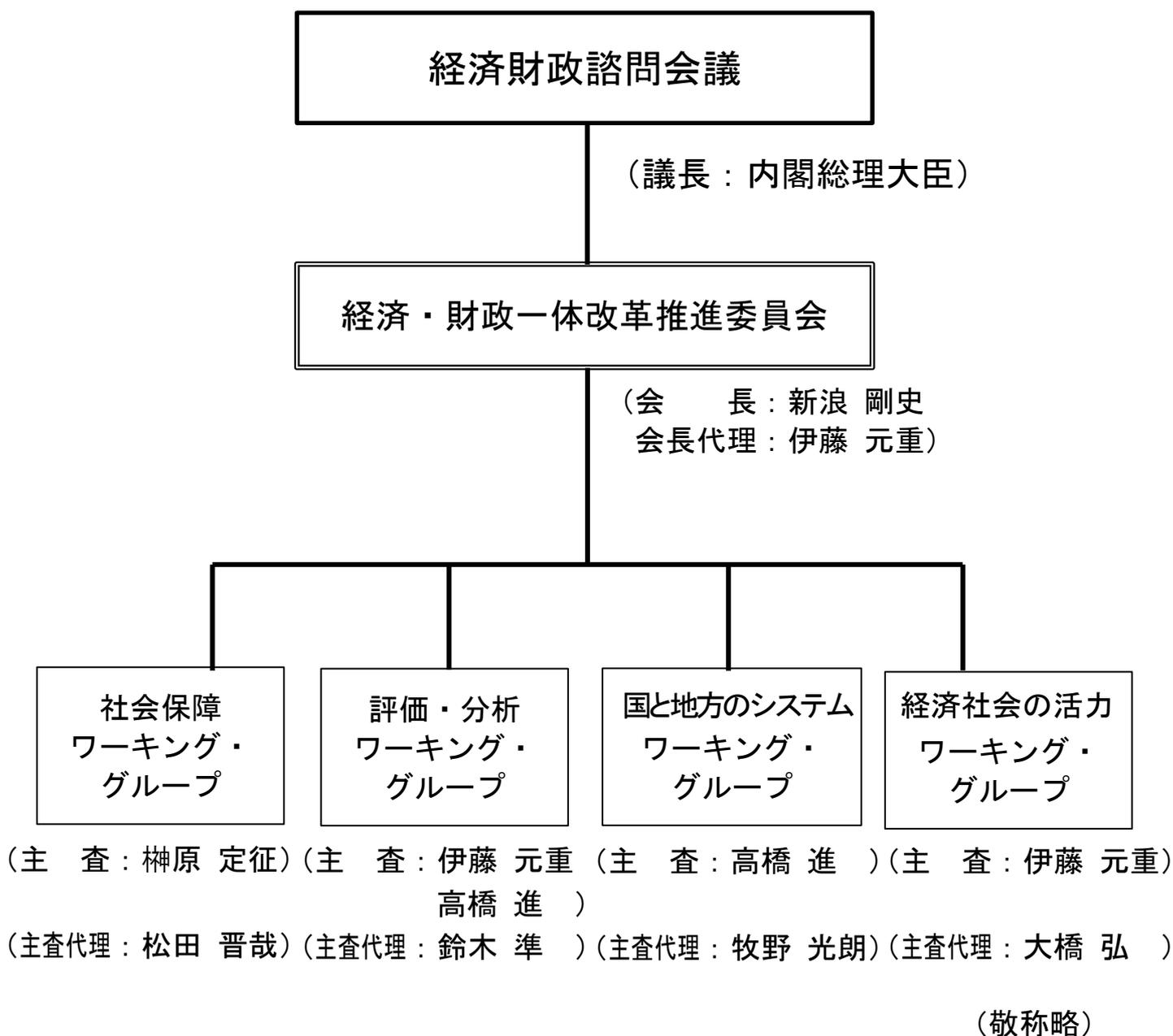


経済・財政一体改革推進委員会の検討体制



経済・財政一体改革推進委員会

国と地方のシステムワーキング・グループ名簿

主査	高橋 進	日本総合研究所理事長
主査代理	牧野 光朗	長野県飯田市長
	赤井 伸郎	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
	大橋 弘	東京大学大学院経済学研究科教授
	佐藤 主光	一橋大学経済学研究科・政策大学院教授
	羽藤 英二	東京大学大学院工学系研究科教授
	山田 大介	株式会社みずほ銀行常務執行役員

(敬称略)

国と地方のシステムWGにおける当面の検討事項

1. 国と地方の役割分担等

- 地方の権限と責任の強化及び地域・都市の活性化
- 地方財政の現状に関する評価と今後の方向性
- 補助金等の効果検証のしくみ
- 地方の人材の確保への国による支援や人材の育成のあり方 等

2. 十分に活用されていないストックの効率的活用

- 事業実施のPDCAに関するストック効果の活用の政府全体への展開
- インフラマネジメントの生産性・効率性向上を図るデータプラットフォーム構築等の推進
- 十分に活用されていない土地・空き家の有効活用
- 農地の集積・集約化等

3. 工程表関係(2016年度内・2017年度の検討状況)の進捗状況の確認

- 地方財政関係制度改正（トップランナー・まちひとシフト、地財計画）
- 公営企業各分野（水道・下水道・病院）の広域化
- 地方創生関係
- 窓口業務等の民間委託
- マイナンバー及びマイナンバーカード利用
- PPP／PFIの導入促進 等